



Since 1937

CEF ニュース

No. 148 2021. 夏号特別版

このように、この小さい者たちのひとりが滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこここではありません。マタイ 18 : 14

沢山の子どもたちに、イエス様を伝えたい! 子どもたちとの良い出会いを与えて下さい

子ども集会でマジックパズルに出会い、子どもに伝えながら、自分自身が、自分の罪を強く意識するようになれたこと、イエス様を信じ、その罪が赦されていることを心から感謝し、前を向き歩めている幸せを強く感じています。

高先生が公園伝道に金曜日の午後に来られると云うお話がありました。いつも友人とウォーキングをしている、その「みずべ公園」は、午前中にはよく幼稚園や保育園の幼児が先生に引率されて元気に遊んでいる所です。

ひたち野うしく駅西口から徒歩10分、円広場の先に桜等の木々が立ち並び、調整池に水鳥、周辺の散策路にはベンチ、東屋、木製遊具、遺跡展示パネルがあり、小鳥のさえずりと緑の風景、四季の移り変わりが美しく、心地よい空間が皆の憩いの場になっています。



約束の当日、高先生と駅から歩き、ベンチでお祈りをした後、先生の伝道を拝見、子どもたちが、すっとお話しに聞き入り救われました。初めて出会った子どもたちです。なんて素晴らしいと思いました。私は、東屋で池に向かって座りヘッドホンを付け本を読んでいる一人の女学生に、勇気を出して声を掛け、マジックパズルで話をしました。イエス様を信じて救われました。大学の入学を待つ清楚でとても優しい笑顔の方でした。幸せな前途でありますように祈りました。拙い私の伝道を聞いて頂き、いつかの幸せを貰いました。感謝しかありません。

訪れている金曜日の放課後は、円広場を中心に、2人、3人、4人と三々五々子どもたちが集い、ボー

ル遊び、鬼ごっこで歓声を上げる子、石段に座りゲームをする子、蝶や虫、小魚を追う子、遊具で遊ぶ子、それぞれが友達と好きな遊びに興じています。私たちは、池周辺を散策しながら円広場へと進み、子どもたちの遊びを見守りながら頃を見計らい、「こんにちは」と話しかけます。



「こんなの見たことある?」とマジックパズルを広げ、子どもが「見たい」と反応してくれた時、パズルを展開しながら話し始めます。少し不思議そうに、じっと絵を見て、聞き入り、「イエス様を信じたい?」と問うと「はい」と。一緒に「イエス様、信じます。アーメン」と言います。「あなたは救われたよ。」と伝えると、皆嬉しそうに微笑みます。「最後まで聞いてくれてありがとう。」と会釈し、お互いに笑顔で別れます。心通わせられたことを、心から主に感謝します。

出会った子どもたちは、「イエス様のお名前」を初めて聞く子がほとんどでした。一度話を聞いた子も、他のお友達ともう一度一緒に聞いてくれること。時に「いいです」と断る子、友達の中に一人さえぎる子がいても話が聞ける子どもたちでした。

子どもたちの痛ましい事件が多く聞かれる昨今です。子どもたちの心が平安でありますよう、のびのびと希望を持って歩めますように、心からお祈りいたします。

主に守られ、ここまで生かされておりますことを感謝しつつ、次代を担う子どもたちに「イエス様」を伝えていきたいと願っています。

(キリスト兄弟団 石岡教会 亘 治子姉)

CEF 世界祈禱日

11月3日(水)は C E F 世界祈禱日です。

川口西公園伝道の証し

主の御名を賛美します。

教会外での積極的伝道など考えたこともなかった者が、井上姉と出会わされて、CEFのレベル1を受講させていただきました。楽しかった合宿の後に、公園伝道の実践という課題（難題）。その中の「字のない本」2回を、小学一年生の元気な女の子 ふたりに（一人の母上はクリスチャンで本人の A ちゃんも教会学校に通っており、その子と私と二人きりで、もう1回は本人も母上も教会に行ったこともない子の B ちゃん、母上と一緒に三人で）させてもらいました。その結果は、なんと二人とも、きれいなページで声を出して大泣きです。心に傷や重荷を抱えている子たちに、牧会能力も無い無能な私が何ということをしてしまったのか！一緒に付き合ってくれていた B ちゃんの母上は（言葉には出されませんでした、きっと、のびやかにさせたいと切なる願いで B ちゃんを大切にされていて）、今まで一度もあんなに泣いたことがない（泣かせたことがないということですよ）ということでした。ものすごい敗北感に足出をくじかれつつ、なんとかレベル1をクリアだけはしたという形でした。

その後、井上姉にくっついて、川口の公園に行かせていただいても、ひたすら「高先生と井上姉のじゃまにならない」を目指しておりました（今でもですが）。そんなある日、たまたまお二人が来られなかった時に、主は一人の4年生の男の子と出会わせて下さいました。カソリック系の小学校に通っており教会にもたまに行っているとのこと。伝道という意味ではハードルが低く、さらに寂しがり屋の様子の素直な彼に、私は、レベル1終了後初めて、字の無い本の本当の実践をたどたどしいながらすることができました。結果、彼は「今まで誰もこんな風に教えてくれませんでした。初めてイエス様のことがちゃんと分かってうれしいです。何かお礼をしたいです」とまで言ってくれたのです（実際は抜けも多かったのに）。もう私の方が

聞いてくれて本当にうれしいと伝えました。その後一度も彼に会えてませんが、私は、主からのなぐさめ、励ましを受け取りました。さらに、課題で大泣きさせてしまった子(B ちゃん)の母上が、他の友人からの伝道で、イエスさまを信じて救われた！という、うれしい知らせも届きました。働かれるのは神さまなんだと改めて思います。



実際の公園伝道では、なぐりたくなるような悪ガキが結構な割合います。そんな時は、ギャング仲間とクリスチャンを馬鹿にして集会を妨害するために出席した集会で救われちゃって牧師になっちゃったロバート・ロビンソンのことをいつも思いながら、主のお働きを期待しています。

先日、聞いてくれる子に全く会えず、高先生と駅にもどる途中で、こちらに歩いてくるひとりの高校生の男子に声をかけました。落ち着いたよい感じの彼は「今ちょっと急いでいるので」と言った後に、なんと表現したらよいか、とにかくとてもいい感じで「まだ火曜日に来ているんですか？」と聞いてくれました。「あっ、高先生の蒔いた種が生きている！」と感動しました（今も感動が続いています）。そして、この落ち着いたよい子も、7年前は、もしかしたら悪ガキだったかもですよ。難しいことではありますが、公園伝道を誠実に続けることの大切さも実感しました。いろいろな妨害を受けないように行動する知恵も求めなければなりません。能無しですが、神さまの「蒔き続けなさい」という励ましを受け取り、その導きに従ってゆきたいと思わされています。（常盤台バプテスト教会 吉野 紀子姉）

👶👶👶👶👶 会計報告 尊い献金を心から感謝いたします 👶👶👶👶👶

献金 (2020年12月-2021年3月)		収入 (12-3月)		支出 (12-3月)	
12月	2,883,600	献金	5,896,304	人件費	2,515,000
1月	1,162,540	謝礼	50,000	運営・管理費	1,220,133
2月	638,542	教材売上	151,109	什一献金	496,151
3月	911,622	その他	2,675		
合計		合計	6,100,088	合計	4,231,284

合計 5,896,304
 CEF(児童福音伝道協会)は、福音を聞かずにいる子どもたちをキリストに導き、霊的成長を助け、福音的教会に結びつけるためにキリストのからだなる教会に仕える組織で、諸教会および主にある兄弟の祈りと献金により支えられ、奉仕しています。
 発行日/2021年7月1日 発行/日本児童福音伝道協会 〒311-3434 茨城県小美玉市栗又四ヶ 2421-6
 Tel (0299) 28-2031 Fax (0299) 28-2028 振替 00160-1-59313
 Email jpancef@cef.or.jp 本会へのアクセス http://www.cef.or.jp